

パン、菓子製造業における激突災害の死傷災害発生事例（2017年）

2017年発生月	時間	死傷災害発生事例	年齢	労働者規模
1	16～17	脚立に乗って高い場所にある延長ケーブルを外そうとした時、近くにあった換気扇の動いているプロペラに不注意で左手をぶつけてしまい指を怪我してしまった。	20～99	50
2	20～21	4Fシャワー室にて、クリーム充填機部品の洗浄作業中に、洗い終えた部品棒を立て掛けておいたところ、部品が倒れていってしまった。止めようと手を出したところ、重さに耐えられず、そのまま床まで部品が倒れてしまい、指を痛めた。 (部品棒：長さ1.2m、重さ8kg程のステンレス製)	24～299	100
3	15～16	通路に機材が置いてあり、台車を押しながら通過中、機械に気が付かず左手甲を機械にぶつけてしまった。	48～999	500
4	23～24	スタッカー内にパン箱が詰まり、停止ボタンを押したつもりが別スタッカーの停止ボタンを押した。その後スタッカー横のリフト上で詰まったパン箱を取り除く作業を行っていたところ、リフトが下降し、バランスを崩して左側柵に左わき腹を強く打った。	62～999	500
5	13～14	お昼休み工場内で仕事の準備をしている時、荷物を運ぶ台車に躓き、左脚膝と左手親指を負傷した。	64～49	30
6	11～12	仕上室に入室する時に、スイングドアの近くに置いてあった台車で、右足の裏の後部を強く打った。	56～99	50

7	20~21	焼成工場加工室にて、マヨネーズの入ったトロ箱を持ち上げようとした際、無理な体勢であったため力が入らず、手が滑ってトロ箱で胸を強打した。もともと胸を痛めていたため、この事故により骨折に至った。	61	~	300 499
7	8~9	職場工場の中庭で草取り作業中に左手小指を地面に突いてしまい、その後、小指が動かなくなってしまった。	43	~	50 99
11	8~9	第2焼成室にてデポジッター投入作業中、脚立を降りようとした時に操作パネルの角にぶつかって、目の上を切った。	23	~	100 299

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.aspx(職場のあんぜんサイト)

Return to : https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206_09.html